

# 2024年(第34回)福岡アジア文化賞



## 公式行事について

### 1 概要

福岡アジア文化賞では、9月に下記のとおり公式行事を執り行います。いずれも無料で参加することができます。

なお、第34回の受賞者は裏面の方々に決定しております。受賞者を福岡にお招きして開催しますので、職員の皆様におかれましては、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

### 2 主な公式行事

日	時	行 事	場 所
9月26日 (木)	18:30～ 20:00	第34回 授賞式	福岡国際会議場 (3F メインホール)
9月27日 (金)	18:30～ 20:30	市民フォーラム 大賞 受賞者 真鍋 大度	ユナイテッドラボ (1F メインホール)
9月28日 (土)	13:00～ 15:00	市民フォーラム 学術研究賞 受賞者 スニール・アムリス	アクロス福岡 (4F 国際会議場)
	17:00～ 19:00	市民フォーラム 芸術・文化賞 受賞者 キムスージャ	福岡アジア美術館 (8F あじびホール)

※ 後日、アーカイブ配信を行います。  
(申込不要、期間：イベント終了後、1ヵ月間程度)

行事の詳細のご案内は7月18日を予定しています。

#### 【問い合わせ先】

総務企画局国際部アジア連携課（福岡アジア文化賞委員会事務局）  
担当：長岡、円城寺      Tel：092-711-4930      Fax：092-735-4130

## 2024年(第34回)福岡アジア文化賞

### 受賞者



#### 大賞 真鍋 大度 (47歳) メディアアート

##### 表現と先進の科学技術をシンクロさせ、芸術の可能性を提示するアーティスト

- ・ Perfume とのコラボレーションや、リオ 2016 オリンピックフラッグハンドオーバーセレモニーでの AR を駆使したプレゼンテーションなど、先駆的なプロジェクトを実践。
- ・ 身体に根差す歌やダンスといった表現と科学技術をシンクロさせ、芸術へ昇華させつつ、未来社会への問題提起やエンターテインメントとしての可能性を、作品やプロジェクトを通して発信し続け、世界で高い評価を得ている。
- ・ 2006 年に株式会社ライゾマティクスを共同設立、2022 年に Studio Daito Manabe を設立。実験的なアート活動とクライアントワークを併走させつつ、世界規模のプロジェクトを多数展開している起業家でもある。



#### 学術研究賞 スニール・アムリス (44歳) 歴史学

##### 環境や移民など複合的な視点でグローバル・ヒストリーを実践する歴史家

- ・ 自らのアイデンティティに基づき、ベンガル湾を基軸とする南・東南アジア地域の、国民国家の枠を超えるアジア史をテーマとしている。現在、イエール大学教授。
- ・ 最新著書『水の大陸 アジア』では、人と自然環境の関係性を、史実に着目し、環境、経済、政治、思想の視点から見事に描いている。
- ・ 気候変動や海面水位の上昇といった近年の「水」をめぐる危機的状況を取り上げながら、現代的な問題意識を歴史劇に織り込み、グローバル・ヒストリーを実践している。



#### 芸術・文化賞 キムスージャ (67歳) アート

##### アジア文化を起点に国際的な存在感を放つアーティスト

- ・ 欧米中心の現代アートが多様な文化に広がった 1990 年代、アジア文化を起点に国際的な存在感を放ち、その挑戦と創造性は留まることなく、現在も作品を発表し続けている。
- ・ 韓国の伝統的な風呂敷包みであるポッタリを配したインスタレーションや、光の性質を利用して空間全体に虹色のスペクトルを見せるインスタレーションで知られる。
- ・ ベネチア・ビエンナーレをはじめ、世界の主要美術館での個展や国際展参加を重ね、日本でも東京国立近代美術館、福岡アジア美術館などに出品。